

HTDE

2016 日高ツーデイズエンデューロ

開催要項・大会特別規則 2016年9月1日版

序 文

本大会は、1984年に初めて苫小牧市で開催、2年後の1986年に日高町に開催地を移したインターナショナルツーデイズエンデューロをその源流とし、数度の開催休止を経て現在に至ります。本大会は、選手が自らモーターサイクルの性能とライダーとしての技量を試す機会として開催します。

開催要綱

大会名称 2016 日高ツーデイズエンデューロ
併 催 2016 MFJ 全日本エンデューロ選手権 第3戦 ラウンド3/4
2016 MFJ 北海道エンデューロ選手権 第6戦 ラウンド6/7
主 催 : MFJ 加盟団体 北海道モーターサイクルスポーツ協会(MFJ 北海道)
運営主管 日高モーターサイクリストクラブ HTDE 実行委員会
競技会格式 エンデューロ準国際競技会 (IMN No.490/48)
公 認 一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
後 援 日高町、日高北部森林管理署、国立日高青少年自然の家
協 力 陸上自衛隊日高分屯地、日高町観光協会、日高西部消防組合日高支署
ひだか高原荘、北海道猛牛組合、モトライフ、JEC プロモーション

事務局 〒064-0944 札幌市中央区円山西町 3-1-20-205
日高モーターサイクリストクラブ事務局
TEL 090-3110-1571
FAX. 011-621-8999 E-MAIL hidaka@myad.jp

開催日 平成28年9月17日(土)・18日(日)
9月16日(金) パドックオープン・前日受付・前日車検
9月17日(土) 受付・車検 競技1日目
9月18日(日) 競技2日目+ファイナルクロス

開催地 北海道日高町 ひだか高原荘を基点とする日高町一円

沙流川温泉ひだか高原荘 (パルクフェルメ)

<http://kougensho.jp/>

〒055-2315 日高町字富岡 444-1

TEL. 01457-6-2258 FAX.01457-6-3378

出場申し込み(8月19日に終了した)

出場定員 原則として160名とする。

エントリー費

IA・IB・N・W (全日本クラス) 30000 円

B1・B2・C1・C2・C-W クラス 28000 円

*すべてのクラスにおいて25歳以下の選手のエントリー費は上記より10000円減額され、減額分は大会当日受付時に返還される。(今年の誕生日を迎えた時点で満25歳以下であること)

クラブチームエントリー

3名1組で代表者が申し込みをすること。クラブチームはどのクラスに参加しても良く、参加クラス内での2日間総合順位をそのままポイントとして3名を合算し、もっともポイントの少なかったチームを上位とする。同ポイントの場合は、上位入賞者が多いチームを優先とする。リタイアした選手には、もっとも参加者が多かったクラスの最下位の順位よりも大きいポイントを与える。クラブチームエントリーの費用は3000円とする。

エントリー受付期間

全日本IA・IB・W・Nクラス 8月1日～8月10日

承認B・C・CWクラス 8月11日～8月19日

※受付期間を二つに分けているのは、エントリー名簿の整理・プログラム製作等、事務的な理由です。万一、全日本クラスの選手で定員の相当数を満たした場合には、定員増などの対応を行う予定です。

申し込み方法

【WEBエントリー】

下記ウェブサイト掲載のエントリーフォームに必要事項を記入の上、送信する。

JEC プロモーション <http://www.jecpro.com/>

【FAXエントリー】

エントリーフォームに必要事項を記入の上、JEC プロモーションまで送信し、指定の銀行口座に参加費を送金する。 FAX：046-265-0010

【エントリーについての問い合わせ】

〒243-0201 神奈川県厚木市上荻野 3683-20

JEC プロモーション

TEL：046-205-0874 FAX：046-265-0010

エントリーのキャンセル

エントリーの締切日まで選手によって参加申し込みをキャンセルした場合、すでに送金させられているエントリー費から事務手数料 2500 円を差し引いた金額が返還される。締切日の翌日以降は、いかなる理由があっても返還されない。

2016 HTDE 大会特別規則

1. 「2016 日高ツーデイズエンデューロ」は 2016 MFJ 国内競技規則、付則 23 エンデューロ競技規則、付則 24 エンデューロ技術規則及び本 2016 日高ツーデイズエンデューロ大会特別規則に基づいて開催される。日高ツーデイズエンデューロは以下、HTDE と略記する。
2. HTDE は一般公道を使用するため、出場車両は一般公道走行可能とされる登録車両で自動車賠償責任保険加入が義務付けられる。(エンデューロ競技規則 12)
3. 補給の際には、全出場者に対して環境保護マット(エンデューロ競技規則 17)の使用を義務付ける。環境保護マットは、吸湿性があり、かつ、液体が地面へ透過することを防ぐ素材であることが望ましいが、それを準備することが難しい場合はいわゆるカーペットや樹脂製シートのようなものでもよい。大きさはホイールベース長×ハンドルバー幅以上を目安とする。
4. パルクフェルメが設置されたメインパドックにおいての洗車、および洗車機、高圧洗浄機の使用を禁止する。競技終了後に洗車可能な場所は当日主催者によって指定される。(エンデューロ競技規則 19-5、19-6)
5. 競技第 1 日目は前日車検を受けた選手と当日車検を受けた選手間において公平性を保つためにスタート時の 20m ラインを設定しない。(エンデューロ競技規則 15-5)
6. ゴーグルに装着するティアオフ(ロールオフ等の巻き取り式でないもの)は環境保護の観点から使用を禁止する。ただし、ファイナルクロス出走時を除く。
7. パドック内は禁煙とする。喫煙は車両内か指定された場所でのみ可とする。同様に火気の使用は禁止される。
8. 転倒時における切創(切り傷)を防ぐため、ナンバープレートの外周が露出している場合、シリコンチューブに切れ目を入れたものや、透明なビニールテープ等でカバーすることを強く推奨する。また、ファイナルクロスに出走する車両はスタートラインに着くまでにナンバープレートを取り外していなければならない。
9. パドックでは、参加チーム、グループ毎ないし、テント 1 つに対して最低一個の消火器(エンデューロ競技規則 16-1-10)を用意し、第三者に判りやすい場所に設置する

ことが義務付けられる。

10. 競技会場のすべての場所において、燃料の保管には消防法に合致した燃料タンクを用いなければならない。ポリタンク等での保管は認められない。

11. スペシャルテストにおけるスタートとフィニッシュ

スタートはスタートラインで停止し、エンジン稼働状態で行う。ローリングスタート(前進しながらスタートの合図を待つこと)は禁止される。ローリングスタートを行った場合は 1 分のペナルティとする。選手はスタートラインにつき、スタート係員によって合図が出された後、5 秒以内にスタートしなければならない。1 度目の合図でスタートできなかった場合は注意、2 度目の合図でスタートできなかった場合は 20 秒のペナルティ、3 度目の合図でスタートできなかった場合は 1 分のペナルティ、4 度目の合図でスタートできなかった場合は失格とする。

スペシャルテストのフィニッシュラインを通過した後、30m は停止してはならない。30m 地点には明確な 30m サインを掲示する。

12. リスタート

競技第 1 日目をリタイヤした選手は競技規則 8 の規定に従って、リスタートすることができる。なんらかの理由でパークフェルメに入れられた車両は再車検を受けたものと判断されるが、車検長・競技監督が再車検の不合格を判定した場合はこの限りではない。

13. 表彰

HTDE の全日程を通じた総合成績(タイム+ペナルティポイント)によって、各クラス、クラブチームクラスの表彰を行う。対象はエントリー状況による。

14. 公式通知

以後に発行される公式通知は、すべてこの特別規則に優先する。

15. タイムリミット

2015 年大会まで、タイムチェックでの遅れが 60 分以上となった場合にタイムオーバーとして失格という規則で運営されていたが、MFJ エンデューロ競技規則が下記のように改定されたので注意のこと。

エンデューロ競技規則 27 タイムリミット

早・遅着のペナルティ合計が60分以上となったライダーは失格とされる。

受付・車両検査

1. 受付は必ず本人が行うものとし、受付終了後に本人立会いのもと車両検査を受けること。車両検査の際、ヘルメット(MFJ公認ヘルメット)の検査を合わせて実施する。
2016年よりフルフェイス型であることが明文化されていますのでご注意ください。
2. IA・IBの選手のメカニックとして作業を行う者はピットクルーライセンスを提示の上、メカニック登録を行い、大会指定の許可証を受け取ること。メカニック作業に従事する場合は指定の許可証を見やすいように着用・装用すること。また、メカニック登録を行わなかった場合はワーキングエリアへの立ち入りを禁止する。
3. IA・IB以外の選手のメカニックとして作業を行う者はメカニック登録を行い、リストバンドを着用すること(ライセンス不要)。メカニック登録を行わなかった場合はワーキングエリアへの立ち入りを禁止する。

受付・車検日程

9月16日(金) 14:00~17:00 *13:00~17:00*

9月17日(土) 06:00~08:00 *06:00~07:30*

※前日16日の車検は、全クラス、時間内であれば自由なタイミングで受けられます。17日朝の車検は、クラス毎に時間の指定があります。

17日(土) 車検時間

全日本クラス 06:00~06:40

承認クラス 06:45~07:30

受付車検・場所 メインパドック(沙流川温泉ひたが高原荘駐車場)

必要書類・対象物

運転免許証 / 車両登録証 / 自賠責保険証

MFJ競技ライセンス(エンジョイライセンス)

誓約書 / 車両仕様書

参加車両 / 使用するヘルメット(2ヶ以上使用する場合すべて)

ライディングナンバー

ライディングナンバー(ゼッケン番号)は、全日本クラス・承認クラスで固定ナンバーを有する選手はこれを使用。固定ナンバーのない場合は、受付順などを考慮して決定する。ナンバーは指定色で、アラビア数字の見やすい書体を使用、(フリーハンド、明朝体、飾り文字、筆文字、ローマ数字、漢数字など禁止) 前、左・右の3ヶ所に見やすく表示すること。

※判別しにくい文字が増えています。車検長によって改善を指示されることもありますのでご注意ください。大会運営にとって重要ですのでご理解ください。

車検の概要

本大会では、MFJ エンデューロ技術規則に則ってすべての車両の検査を実施する。以下は検査の概要を解説したもの。

保安部品

エンデューロ技術規則 18 保安部品 については、以下の項目で検査を行う。

1. ヘッドライト(前照灯)の点灯。ハイビーム、ロービームの切替
2. 前後左右ウインカーの装備・点灯・点滅(埋め込み式も認められるが、いずれの場合にも、左右ウインカーの間隔を前 30cm、後 15cm 以上とし、十分な視認性が確保されていること)
3. ホーンの鳴動
4. リアビューミラーの装備
5. スピードメーターの作動
6. テールランプ(尾灯)の点灯、反射材の装備(ナンバープレート上への取付不可)
7. ブレーキランプの点灯(前後それぞれのレバー操作による点灯)
8. ナンバー灯の点灯
9. ナンバープレートの装備。(湾曲していないこと。後方から用意に判読できるような角度で取り付けられていること)。
10. サイドスタンドの装備
11. 後輪に FIM 規格エンデューロタイヤが装備されていること。(後輪に 16 インチ以下の小径ホイールを装備した車両は除く)。前輪の寸法は自由。
*公道走行可能なトライアルタイヤには FIM エンデューロタイヤ規格を満たしているものがあり、その場合は使用可能。

音量測定

競技車両は各選手の責任において準備されているとの認識に基づき、運営能力の範囲内で、極端に音量の大きな車両の走行を防ぐことを目的とし、独自の音

量測定検査を行う。方法はエンデューロ技術規則の 25 に示された *2mMAX* 方式によって行う。規制値は *112db/A* とする。

車検についての付記 その1

排気音量は、公道を使用するイベントの実施・存続にとって大きな問題となっています。*2mMAX* 方式による *112db* は決して厳しい数値ではありませんが、*MX* 車ベースの車両や、グラスウールの劣化したサイレンサーではこの規制値をオーバーすることがしばしばあります。HTDE の車検では、この規制値を厳密に守りますので、選手の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。この機会にサイレンサーのグラスウールの点検・交換などの整備をおすすめします。また、音量に不安がある場合には、STD サイレンサー、低音量仕様のサイレンサーを持参するなどの対応をおすすめします。

車検についての付記 その2

保安部品類の装備も、排気音量と同様の取り組みをお願いします。HTDE の車検は、法規への完全な適合をチェックできるものではありませんので、やはり選手のみなさんの自主的な対応が欠かせません。車検項目に明記されていない場合でも、小さすぎる灯火類や明度の不足等、車検長・競技監督が適当ではないと判断した場合には、改善を指示します。ご理解、ご協力をお願いします。

マーキング

エンデューロ技術規則 12-6 に則り下記の要領でマーキングが行われる。マーキングされたパーツは交換が禁止される。(競技監督の指示、許可を受けてサイレンサーを交換する場合を除く)

マーキングされるパーツ

1. フレーム(メインフレーム ステアリングヘッドの右側)
2. 前後ホイール(各ハブ)
3. クランクケース(右側)
4. サイレンサー

排気量の申告

エントリー用紙・車両仕様書に記載されたエンジン排気量を超えていた場合は、失格の対象となる。エントリー用紙、車両仕様書へ記載する排気量は、出場時点での排気量 (cc) を明記すること。

クラス区分

クラス名称	適用	排気量	ゼッケン色
全日本クラス	MFJ エンデューロライセンス		
IA	シード	オープン	赤地に白数字
IB	シード	オープン	紺地に白数字
N クラス	ED ライセンス	オープン	黒地に白数字
W クラス	ED ライセンス	オープン	紫地に白数字
承認クラス	MFJ エンジョイライセンスまたは他の競技ライセンス		
B1 クラス	上級	2t175/4t300cc 未満	黄地に黒数字
B2 クラス	上級	2t175/4t300cc 以上	黄地に黒数字
C1 クラス	初中級	2t175/4t300cc 未満	白地に黒数字
C2 クラス	初中級	2t175/4t300cc 以上	白地に黒数字
C-W クラス	女性	オープン	白地に赤数字

ルート、及びスペシャルテスト

下記は 7 月までに定めていたものです。距離や周回数は大幅に変更されることがあります。台風 9 号の影響により、予定のルートの変更を余儀なくされています。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

1. ルート

競技 1 日目	1 周約 65km
競技 2 日目	1 周約 85km

周回数

競技 1 日目	× 3 周 (C+CW は 2 周)
競技 2 日目	× 2 周 (C+CW は 1 周)+ファイナルクロス(全クラス)

※W クラスと B クラスは、原則として同じルート+スケジュールで競技を行うものとする。

※ルート+スケジュールは、大会当日まで、コースコンディションの変化に対応するために変更が行われる。

2. スペシャルテスト (暫定)

エンデューロテスト	7.5km
クロステスト	5.0km
ファイナルクロス	ゲレンデ特設 1.0km×5周予定

3. タイムチェックは、1周につき5カ所を設定する予定。

ファイナルクロステスト

ファイナルクロスはヒートレース形式をとって実施されるが、他のスペシャルテストと同様に、走行した所要時間が成績となる。

1. 9月18日のルート走行終了後、ヒート組ごとにパークフェルメへの入場が許可される。その後、ただちにパークフェルメからマシンを運び出し(ワークタイムは設けられない)、オフィシャルの合図によってエンジンを始動しスタート位置に移動する。
2. 移動中はパークフェルメ中とみなされ、外部からの援助を受けることはできない。
3. オフィシャルの指示により、サイティングラップが開始され、1ラップ周回後、グリッド優先順にグリッドに着く。スタートはフラッグの合図によるクラッチスタート。**サイティングラップを実施しないクラスがあるので、事前に徒歩での下見をしておくこと。**
4. フライングの判定と対処：フライングと判定された選手がいた場合は赤旗の振動によりヒートを中断。オフィシャルの指示でスタートラインに戻る。判定を受けた選手はオフィシャルに指定された2列目のグリッドからスタートとなる。2度フライングの判定を受けた選手は1分のペナルティを課される。3度フライングの判定を受けた選手は失格とする。スタートのやりなおしによる周回数減は行わない。
5. ヒート区分 (出走者数により変更される場合がある)

第1組	C1+C2+CW クラス
第2組	Wクラス・B1+B2 クラス
第3組	Nクラス
第4組	Nクラス
第5組	IA・IB クラス

第6組 IA・IBクラス

6. 周回数と距離

1周約 1.0km × 5周(暫定) 全クラス共通

7. 周回数不足、およびスタートに間に合わなかった選手

各ヒートにおいてトップライダーがチェッカーを受けた後、5分以内に規定周回数を終了することができなかった選手にはファイナルクロスにおける同一クラスの選手中の最も遅いタイムに 30 秒を加算してファイナルクロスの成績とする。チェッカーフラッグが振られた場合には次の周回に入ることはできない。同一クラスの選手に規定周回数を終了した選手がいない場合は、同一ヒートの選手中の最も遅いタイムに 30 秒を加算してファイナルクロスの成績とする。なんらかの理由でスタートできなかった場合も同様のペナルティとする。

8. ファイナルクロステスト終了後は、トランスポンダーが取り外され、車両保管が解除される。

タイムスケジュール

スタートが両日とも30分早められているなどの変更がされています。

9月16日(金曜日)

14:00~17:00	受付・車検	本部前
18:00~18:30	開会式	ひだか高原荘

9月17日(土曜日) 競技第1日目

06:00~07:30	受付・車検	本部前
07:45~08:00	競技説明	本部前
08:15	1組目パークフェルメ入場	パークフェルメ
08:30	1組目スタート	スタートライン
15:00	1組目ゴール(承認クラス)	パークフェルメ
16:45	最終組ゴール	パークフェルメ

9月18日(日曜日) 競技第2日目

07:15	1組目パークフェルメ入場	パークフェルメ
07:30	1組目スタート	スタートライン
11:00	1組目ゴール(承認クラス)	パークフェルメ
12:00	ファイナルクロス 1組目	特設MXコース
15:00	暫定結果発表	本部前
15:30	正式結果発表	本部前
16:00	表彰式および閉会式	本部前

*当日までに変更があります。あくまでも暫定版としてご参照ください。

プレス・報道関係者の登録

1. 大会にプレス(取材者)として参加を希望する場合は、JEC プロモーションを通じて事前にプレス登録を行ってください。プレス申し込みは(下記リンクを参照)、MFJ 年間プレス登録者の方はお名前と連絡先、暫定プレスの方は氏名、連絡先、会社名(委託先) 掲出媒体名、取材実績等を期日までにご連絡いただき、大会当日、大会本部で受付を行ってください。 受付締切 平成 28 年 9 月 7 日(水)

MFJ 公認・承認競技会取材について

<http://www.mfj.or.jp/user/contents/Applications/interview/interview.html>

プレス傷害保険料 2000 円 (MFJ 年間プレス登録者は除く)

プレスゼッケン保証料 2000 円 (MFJ 年間プレス登録者は除く。ゼッケン返却時に返金します。)

*一般観客として撮影、取材を行う方はプレス申請の必要はありませんが、必ず大会事務局にご連絡をいただき、許可を得てください。

宿泊施設

ひだか高原荘	TEL.01457-6-2258
日高青少年自然の家	TEL. 01457-6-2311
小林旅館	TEL. 01457-6-2760
高沙荘	TEL. 01457-6-2225
ホテル日勝	TEL. 01457-6-2234
沙流川オートキャンプ場	TEL. 01457-6-2922

※ほほすべての施設がすでに満室となっています。お問い合わせの際は、どうかご留意願います。

救護体制

日高西部消防組合日高支署の協力により、本部会場に救急車 1 台と救急救命士を配置する。

2016年9月17日～18日 医療機関

富良野病院 富良野市住吉町 1-30 TEL. 0167-23-2181
会場より一般車両で約 60 分

日高国民健康保険診療所 日高町栄町東 1-303-2 TEL. 01457-6-2155
会場より一般車両で約 6 分

平取町国民健康保険病院 平取町本町 67-1 TEL. 01457-2-2201
会場より一般車両で約 45 分 救急指定

門別健康保険病院 日高町門別本町 29 番地 TEL. 01456-2-5311
会場より一般車両で約 70 分



富良野病院アクセス地図 富良野市住吉町 1-30 TEL. 0167-23-2181

主会場・パルクフェルメ

沙流川温泉ひだか高原荘 〒055-2315 日高町字富岡 444-1

TEL.01457-6-2258 FAX.01457-6-3378



競技に関する問合せ先

日高モーターサイクリストクラブ事務局

〒064-0944 札幌市中央区円山西町 3-1-20-205

TEL. 090-3110-1571 FAX. 011-621-8999 (春木久史)

Eメール hidaka@myad.jp

エントリー(参加申込み)についての問い合わせ先

〒243-0201 神奈川県厚木市上荻野 3683-20

JEC プロモーション

TEL : 046-205-0874 FAX : 046-265-0010

Eメール jecpro.knakanishi@gmail.com

HTDE.

